

# チャレンジ ～挑戦～



信陵中学校 学校だより

令和 5年 9月15日  
第 5 号  
文責：校長 青柳 茂宏

## 新学期

### 教育目標 『 自律・協働・挑戦 』

#### 「第2学期始業式校長講話より(一部抜粋)」

第1学期の終業式には、充実した夏休みを過ごしてもらうために、私から「自己マネジメント力」を身に付けられるよう3点話をしましたが、実践することができたでしょうか。

- 一つ目は、「目標や目指すことをしっかり決めること」
- 二つ目は、「計画的な生活や学習を進めること」
- 三つ目は、「自分でできることは自分でやってみること」

これらのことを心掛けながら、自分の弱い心に打ち勝ち、自分自身をコントロールする力を高めることができたでしょうか。しっかりと振り返ってみてください。



第2学期は、実りの秋を迎えます。今まで取り組んだことの成果を試す機会でもあります。『チャレンジ～やればできる～』を合言葉に何事にも失敗を恐れず『挑戦』していくことで、積み重ねた努力が素晴らしい成果となることを願っています。

そのためには、学校での一度や二度の失敗にくよくよせず、何度でもチャレンジしてみてください。そして、その都度、「気づき・考え・行動する」ことを大切に、自分自身を振り返り、じっくりと考え、よりよい方法で再チャレンジしてみてください。

誰でも最初からうまくいく人はいません。学校での失敗は貴重な経験となります。正直、学校は失敗を通して学んでいくところといっても言い過ぎではないと思います。チャレンジや失敗を認め合い、お互いに成長できる信陵中を創ってほしいと思います。

最後に2学期がスタートするにあたって、新たな自分自身の目標をしっかりと定め、さらに努力することを惜しまず、「自身のマネジメント力」を高められるよう頑張ってください。



#### 「努力は大事! 成功も失敗も貴重な経験!」

2学期となり、熱中症や感染症、台風や大雨など心配ごとが続く中、様々な安全対策を講じながら、各種大会やコンクール、学校行事などが進んでおります。正直不安もありますが、生徒たちが生き生きと活動している姿を見ることができ、何よりも嬉しく感じています。

そのような中でも生徒たちが素晴らしい成果をあげていることを大変誇りに思います。しかし、中には努力したにもかかわらず思うような結果とならなかった生徒もいることも事実です。始業式の校長講話とも関連しますが、ぜひとも、「お子さんの活動の様子を聞いていただき、頑張って努力しているお子さんを褒めてあげてください。」



【県北地区中体連駅伝大会より】

そして、「努力は人間を成長させ、成長することで様々な能力を身に付けていくもの。そのことが、結果として成功率が100%ではないにしろ、やがて、その成功する確率を上げていくことにつながるものなのだ」と教えてあげてください。

現在の「成功や失敗」は、生徒たちにとって新たな「目標や挑戦」に向けての貴重な経験やエネルギーにつながっていきます。お子さんの「自律」に向けて、今後も、励ましのお言葉をかけていただければと思います。

**お知らせ** 2学期がスタートしたところですが、教職員の逝去や長期の病氣療養など、生徒や保護者の皆様にご心配をおかけしております。後任の決定などはっきりと新体制が整った段階で皆様に通知等にて報告させていただきます。何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。